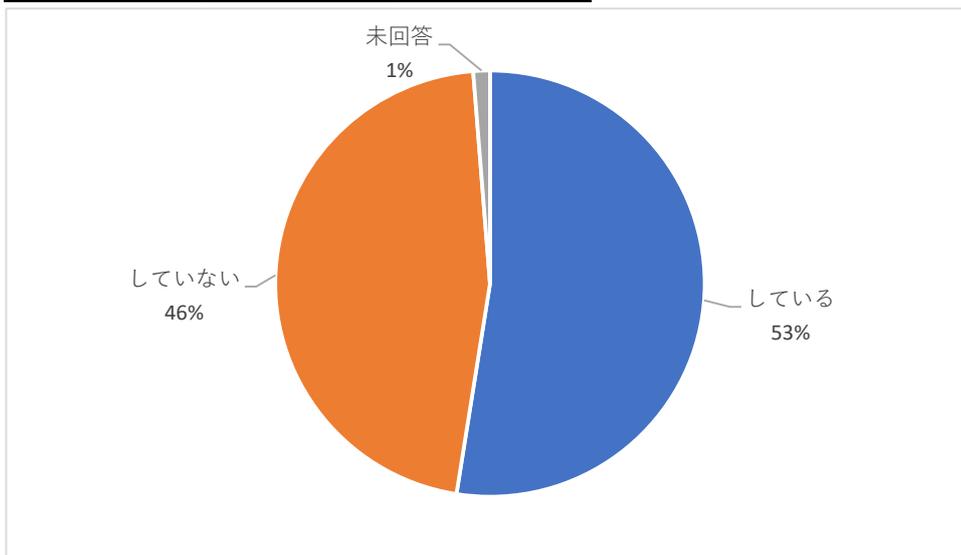


6. 感染者発生時の備えについて

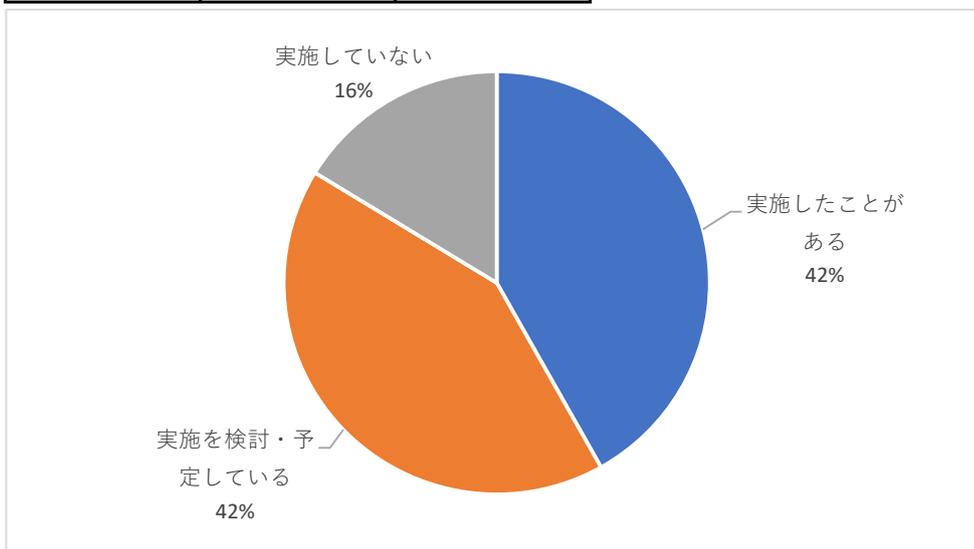
①感染症BCP計画の策定はしていますか。

している	していない	未回答
84	74	2



②策定した計画を活用した研修会を実施したことはありますか。（策定していると回答された方）

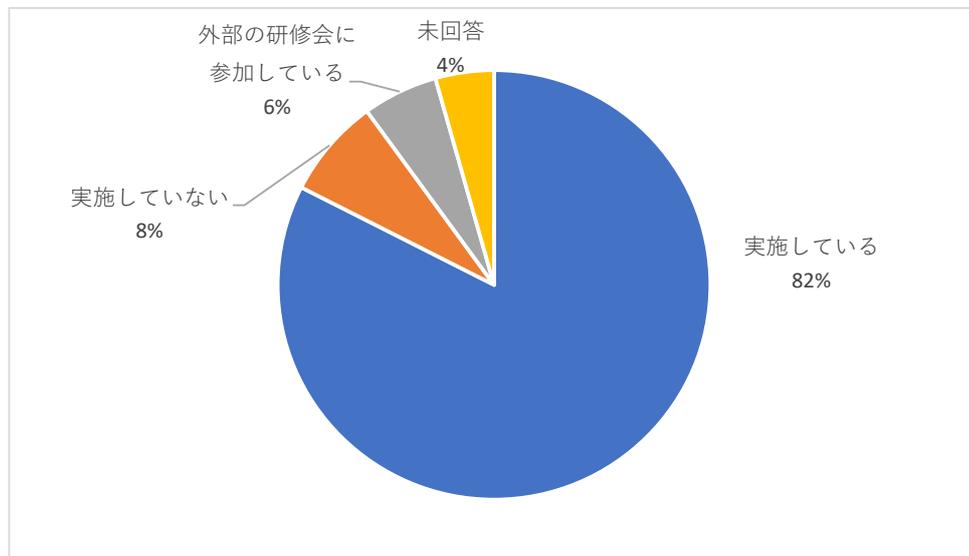
実施したことがある	実施を検討・予定している	実施していない
36	36	14



③感染症BCP計画の有無に関らず、新型コロナウイルス感染症に関する研修会を実施していますか。

実施している	実施していない	外部の研修会に参加している	未回答
132	12	9	7

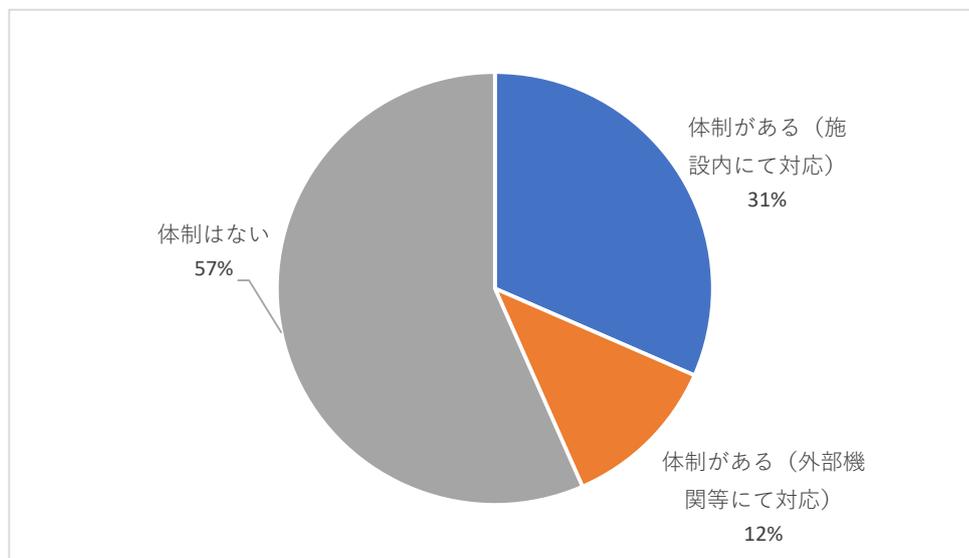
その他：委員会等で対策検討会を実施、今年度シミュレーションを行う予定、情報の伝達のみ、少人数職員施設のBCP計画作成が困難で要領を得ず研修会も実施出来ず



④発生時、職員のメンタルヘルスをケアする体制は整っていますか。

体制がある（施設内にて対応）	体制がある（外部機関等にて対応）	体制はない
48	18	86

その他：相談可能な体制を整えることと外部の専門機関にも相談できる体制を整えておく、施設内対応と協力病院・産業医等との連携、施設内においても窓口はあるが外部の相談窓口の案内はしている、相談者を設定している、相談窓口の周知、検討中



⑤発生時における嘱託医との協力体制についてご記入ください。

- ・ 協力は難しいとのこと。
- ・ 嘱託医とは相談報告やPCR検査の指示等を頂いている。
- ・ 電話での対応が主となる。
- ・ 随時連絡体制の確保。発生時の各関係機関への連絡の手順や方法、担当者の確認。
- ・ 発生時対応の全面協力
- ・ 報告と検査指示を受ける
- ・ 随時相談
- ・ 電話での上申、指示。
- ・ 報告し指示を仰ぐ
- ・ 感染症認定看護師による指導・応援・協力医療機関への入院
- ・ 検査の実施を早く行っていただける。
- ・ P C R 検査の実施
- ・ 協力病院嘱託医による訪問診療ができる体制にある
- ・ 嘱託医が所属する総合病院にて、利用者及び職員のPCR検査の実施や感染症認定看護師によるゾーニング指導等の実施。嘱託医の指示による受診判断や入院の相談窓口の設置。
- ・ 嘱託医に相談・指示によりR施設療養または対応医療機関へ入院
- ・ 検査、治療薬の処方、ゾーニング等の感染対策指示を随時いただく
- ・ 嘱託医が病院に連絡して、PCR検査等を行っていただけた
- ・ 検査対象・ゾーニング等の指示（時間、休日によりグループ内、別の医師）
- ・ 発生が疑われる場合に報告、状況に応じてPCR検査をしてもらう。
- ・ 各入居者のかかりつけ医とその都度相談し指示を受ける
- ・ 協力医療機関が隣接しており、嘱託医と随時連携する体制となっています。
- ・ PCR検査等の実施・入院先の調整・施設内療養時の連携等
- ・ 医師による定期面談
- ・ 都度相談
- ・ 随時相談できる体制
- ・ 産業医に連絡し面談を調整しています。
- ・ 通常の診療業務に準じ、可能な範囲での協力体制
- ・ 本部、北水会記念病院と契約をしている。
- ・ 24時間対応可能
- ・ 主治医と協力病院と連携が図れるよう相談をしている。検査体制の確保や感染対応について
- ・ ケアハウスのため嘱託医がおりません
- ・ 嘱託医への報告や相談、嘱託医と保健所等の連携等、速やかに行っている（いた）
- ・ 嘱託医制度なし
- ・ 嘱託医の病院においてPCR検査を実施。発生時には嘱託医からの指導・助言を受ける。
- ・ 6月から嘱託医・協力病院は同じ病院である。
- ・ 嘱託医は発熱外来対応。発生時はかかりつけ医の指示を仰ぐ。
- ・ 入居者・職員共に疑わしい者がいれば、隣の病院でPCR検査・抗原検査を速やかに実施することとしている。
- ・ 嘱託医はコロナウイルス対応ができないので、協力病院にお願いすることとなっています。
- ・ 都度相談、対応協議。

- ・ 状況を報告し、支持を仰ぐ。
- ・ 法人内医療機関に協力を仰ぐ
- ・ 情報の共有を図り、適切な指示を仰ぐ体制となっている
- ・ 状況報告を行い、対策等の指示
- ・ 電話での指示を受ける
- ・ 対応などについて相談できる体制になっている
- ・ 感染マニュアルに沿っての対応を嘱託医に確認しながら実施している。
- ・ 発生時点で報告、PCR検査等の対象者抜粋と検査体制準備、濃厚接触者など抜粋
- ・ 保健所への発生届の記載や健康管理の面での指示を頂いている。
- ・ 現在、特に取り決めはない
- ・ 往診
- ・ 事象発生時、連絡を取り、対応依頼。
- ・ 全面的な協力を得ている
- ・ 在宅訪問系医療機関と提携している。
- ・ 状況に応じて、嘱託医に相談できる体制とななっている。
- ・ 理事長が嘱託医であるため常に情報交換をしながら感染予防に努めています。
- ・ 相談できる
- ・ 検査・受診・入院等の対応
- ・ 状況を報告し、医師の指示を仰ぐこととしている
- ・ 濃厚接触者の判別と併設医療機関との間の指示
- ・ 協力体制はある
- ・ 疾患・接触状況・エピソードなど報告の上相談、検査の必要性または受診の指示、助言
- ・ 理事長が医師なので診察はでき、協力医療機関もあるが、いざクラスターとなった場合、入院できるかは不明。
- ・ PCR検査、往診（回数増）、相談体制
- ・ 報告、相談、指示を頂いている。
- ・ 嘱託医の設置義務はない為、主治医又は併設のクリニックの医師と情報を共有する。
- ・ 電話連絡にて報告、指示を貰う。必要に応じて薬の処方をしてもらう。
- ・ 理事長が嘱託医なのでそのまま対応
- ・ 保健所指導のみ
- ・ 保健所の指示に従います
- ・ 協力して頂ける
- ・ 報告をする。必要に応じて指示等は、仰いで頂けると思います。
- ・ 風邪症状がある者へのPCR検査実施について全面的に協力してもらえる
- ・ 発生届、薬の手配等嘱託委にて対応
- ・ 風邪症状のある者にPCR検査を実施の他、感染拡大防止に全面的に協力してもらえる
- ・ 内服薬や点滴などの処方
- ・ 老健であるため施設長の医師が24時間連絡体制可能である
- ・ 常日頃から疑わしき事例の際には早めに相談し、早期発見対策を行っている。
- ・ 西山堂慶和病院、ひたちなか保健所への緊急連絡
- ・ 通常時から当施設の看護職員と連携し、非常時に迅速な対応をとれるように準備を行う
- ・ 嘱託医の医師と連絡をとり対応している。必要時、来所される。

- 電話での相談
- 発熱者や体調不良者など発生時は必ず報告・往診してもらう体制になっている。
- 協力体制有。
- 基本として濃厚接触者への抗体検査を実施。
- 回診時には、①担当職員の限定②動線の確保など感染防止策を徹底している。
- 嘱託医の診察、対応指示
- 無し、保健所へ願います。
- 感染者が発生時には嘱託医の指示で検査及び医療機関の確保を行って頂いている。
- 速やかに報告し、しかるべき指示を得て対応することとしている
- 同グループの嘱託医と連携を取っています
- 発生時に対応内容の相談をおこなう
- 施設内感染を予防するための措置について協議
- 母体が病院なので、連絡ご医師の指示に従い行動するように指導を受けています。
- 往診のクリニックなので、発生時は毎日、往診に来てくれる
- 医師の派遣は受けませんが、関連する指示を受ける
- 緊急時連絡マニュアルにより嘱託医に連絡体制が整っている
- 毎週火曜日、土曜日の診察日以外にも、その都度問い合わせを行っている。
- 中央病院
- 保健所の支持と共に協力医との連携
- 発生者が出た場合は早急に嘱託医へ状況報告、嘱託医からの指示、実施等
- 発生時は、電話やFAXでの利用者様の状態報告と嘱託医から指示を受けての医療行為の実施ができるよう協力体制をとっています。
- 嘱託医および所属する協力病院では診られないとのことで、保健所の指示を受けます
- PCR検査等の対応
- 発生時には保健所などへの報告や必要時の入院調整などにおいて嘱託医の協力を得ている
- 施設内での抗原検査にて陽性判明後に即時報告し、病院でのPCR検査を実施して頂いている。
- 特になし
- 症状等を正確に伝え指示を仰ぐ。
- 往診のみ可能
- 検査協力
- 打ち合わせを行い、対応マニュアルを作成し共有している
- 嘱託医はいませんが、法人本部筑圃苑と大圃病院に協力体制をお願いしています
- 嘱託医に連絡する。
- 随時相談できる体制をとっている
- 感染発生した場合、Drの指示が迅速に対応。
- 協力体制構築済み
- 協力医への状況報告後、指示を仰ぎ症状により抗原検査・他病院受診となる。
- 嘱託医の所属する隣接医療機関より環境整備、物品の搬入など指導、支援頂く
- 感染対策の相談など、入院の判断（施設療養が難しいと思われる時）
- 状況を説明し支持を仰ぐ
- 随時、指示をいただける。
- 嘱託医へ報告、指示をいただき関係各所へ連絡報告

- コロナ陽性および濃厚接触者と判明した場合は、早急に連絡するとともにその後の対応について指示を仰ぐ。
- 嘱託医なし。協力病院からは発生時の対応は難しいと言われています。